

トータルエステティック学科 [2年制 / 女子]

AP

入学者の受け入れ方針

アドミッションポリシー

トータルエステティック学科では、卒業認定・専門士授与の方針(DP)および教育課程編成・実施の方針(CP)に定める教育を受けるために必要な、知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を各種入学試験を通じて受け入れる

- 1 穴吹学園の教育理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある人
- 2 エステティックに興味があり人間力の向上への意欲と、エステティックの技術と接客マナーを通じて社会に貢献したいと考える人
- 3 自立的な問題解決能力を有し、継続的に努力のできる人
- 4 規範やモラルを重んじ、何事においても真摯さ、正直さ、誠実さを備えた姿勢で取り組める人

CP

教育課程編成・実施の方針

カリキュラムポリシー

トータルエステティック学科では、DPIに掲げる能力を身につけるための教育課程として、必要とされる科目を体系的に編成し、講義・演習・実習を適切に組み合わせた授業を行う

- 1 美容の知識や技術を専門的に習得し、レベルの高いスキルを持ったエステティシャンを目指し、在学中に日本エステティック協会 認定上級エステティシャン試験の合格を目指し、メイク、ネイルなど、トータルケアのできる国際レベルのエステティシャンを育成する
- 2 外部連携施設での実習を通して学生は学内における自らの学びを確認し評価するとともに、実習で得た課題を実習後の学びにつなげていく
- 3 現場で働くエステティシャンの姿を通して職業人としての自らの将来像を具体化させるとともに、変化する社会に対応して自ら学び続ける姿勢を養う

DP

目指す人材像

ディプロマポリシー

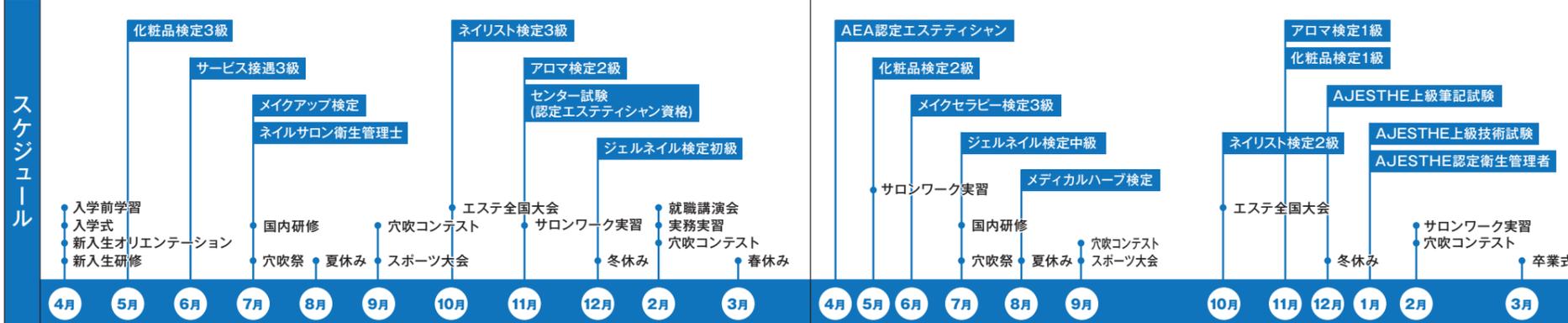
トータルエステティック学科では、履修規程に即して必要単位を修得し、必要な修業年限を満たしたうえで下記の能力を備えていると判断した場合に、卒業認定および専門士の称号を授与する

- 1 地域社会・国際社会に貢献できる専門性を身につけている
- 2 卒業に必要な資格取得要件を満たしていること、履修科目の出席率と成績評価要件を満たしていること
- 3 組織やグループの中でリーダーシップやフォローシップを発揮できること
- 4 豊かな人間性と「美」のスペシャリストとしてのホスピタリティをあわせ持つこと

目指す資格

- AJESTHE認定上級エステティシャン
- AJESTHE認定衛生管理者
- AEA認定エステティシャン
- アロマセラピー検定
- 日本化粧品検定
- メディカルハーブ検定
- ジェルネイル技能検定
- ネイリスト技能検定

到達目標	1年次		2年次	
	<前期>	<後期>	<前期>	<後期>
ソワンエステティック(フェイシャル・ボディ・脱毛・メイク・ネイル)に関する基本的な知識と技術を習得する。また接客マナーを学びホスピタリティマインドを身につける。	心理学に基づくカウンセリングを学び、お客様の健康や美しさを引き出すコミュニケーション能力を高める。また、心地よい空間を提供できる挨拶や振る舞いを身につけて実践する。	サロンで使用する機器や化粧品を用い継続したトリートメントを相モデルで実習。実際にヨガや運動を行いトレーニング法を学ぶ。サロン同様の実践型授業で即戦力を身につける。	世界の人気技術(ロミロミ・ストーンセラピー・リフレクソロジー等)を学び先端の美容知識を身につける。サロンマネジメントを学び一流サロンで活躍できる現場力を養う。	
実習 フェイシャルスキンケア	実習 フェイシャルスキンケア	実習 フェイシャルスキンケア	実習 フェイシャルスキンケア	
実習 メイク実習	実習 メイク実習	実習 フェイシャルセラピー	実習 フェイシャルセラピー	
実習 ネイル実習	実習 ネイル実習/ジェルネイル実習	実習 ネイル実習/ジェルネイル実習	実習 フェイシャルセラピー	
実習 ダイエットボディ	実習 ダイエットボディ	実習 ダイエットボディ	実習 ダイエットボディ	
	実習 脱毛	実習 脱毛	実習 脱毛	
		実習 リラクゼーションボディ	実習 リラクゼーションボディ	
			実習 リフレクソロジー	
講義 アロマセラピー	講義 アロマセラピー	実習 フィットセラピー	講義 アロマセラピー	
講義 カウンセリング	講義 カウンセリング	講義 カウンセリング	講義 美容技術理論	
講義 皮膚科学	講義 皮膚科学	講義 皮膚科学		
	講義 化粧品学	講義 化粧品学	講義 化粧品学	
講義 大脳解剖生理学	講義 大脳解剖生理学	講義 大脳解剖生理学		
	講義 運動生理学		演習 世界のエステ美容学	
	実習 運動トレーニング実習	実習 運動トレーニング実習		
講義 栄養学	講義 栄養学			
講義 エステティック理論	講義 エステティック理論	講義 エステティック理論		
講義 社会人基礎講座	講義 サロン経営学		実習 接客マナー	
	実習 サロンワーク実習	実習 サロンワーク実習	実習 サロンワーク実習	
	実習 実務実習			



主な科目内容	
フェイシャルスキンケア	肌分析やディープクレンジング・電気機器・マッサージ・マスクなど、幅広いフェイシャル技術と知識を習得し、AJESTHE認定上級エステティシャン試験合格を目指す。
フェイシャルセラピー	最新機器や応用バックを学びフェイシャルケアのコース(メニュー)が組立てられる力を身につける。アンチエイジングについて理解し施術ができる接客力を養う。
ダイエットボディ	ボディ分析やトリートメント・運動指導を含むホームケアアドバイスができるボディ知識と技術を習得し、AJESTHE認定上級エステティシャン試験合格を目指す。
リラクゼーションボディ	オリジナルマッサージを組立て全身マッサージができる技術テクニックと体力を身につける。ボディケアのコース(メニュー)が組立てられる力を養う。
脱毛	脱毛理論を理解し幅広い脱毛法を学ぶ。ワックス脱毛で下肢・上肢・腋が時間内に正確に行える力を身につけ、AJESTHE認定上級エステティシャン試験合格を目指す。
フィットセラピー	メディカルハーブについての定義と作用を学び、メディカルハーブ検定合格を目指す。日常的に健康と美容に役立てる知識と活用法を習得する。
アロマセラピー	アロマセラピーの知識を学びアロマセラピー検定1級(アドバイザー)合格を目指す。精油がもつ効用や注意事項を理解し、安全に使用できる利用法を習得する。
リフレクソロジー	足の反射区を学び、足裏マッサージの基礎知識と技術を学習する。
世界のエステ美容学	ロミロミやホットストーンなど、世界各国のマッサージ技術を学ぶ。インバウンド美容について理解し、外国人向けのおもてなしを学ぶ。
カウンセリング	カルテを作成しロールプレイしながら実習。お客様の肌(身体)の状態を見極める力、悩みや不安、要望などを聞き出す会話を磨き、適切なアドバイスができる能力を養う。
運動トレーニング実習	運動による心や身体に与える効果・影響・方法などを理解し、実際に、ヨガ・ウォーキング・姿勢・筋肉トレーニングなどの実習を取り入れ学習する。
ネイル実習	ネイルの理論とベーシックなケアなど、エステティシャンとして必要な知識や技術を学ぶ。ネイリスト技能検定2級合格を目指す。
ジェルネイル実習	基本的なカラーリングからグラデーション、フレンチ技術を習得し、ジェルネイル技能検定中級合格を目指す。
メイク実習	メイクアップの基礎理論やスキンケア・メイクアップ技術を習得し、UTOWAメイクアップ技術検定の合格を目指す。
皮膚科学	皮膚の構造と役割、肌の性質とケア方法、肌に関連する病気について学ぶ。肌分析力を高める。
大脳解剖生理学	生命活動の基本原則であるホメオスタシスについて理解する。細胞や組織・骨格・筋肉・脳など人体について学ぶ。
運動生理学	筋肉や骨格の動き・体の活動について理解する。ダイエットに関する運動プログラムを組立てられる力を養う。
化粧品学	基礎化粧品・メイクアップ化粧品・ボディケア化粧品・芳香化粧品など、役割や種類、肌質に対応した使用方法を学ぶ。化粧品に関する知識を高めて化粧品検定1級合格を目指す。
栄養学	美と健康に必要な栄養について理解を深める。栄養素の知識を土台に、食生活・摂取エネルギー量・肥満のメカニズム・具体的な調理法などを学ぶ。
エステティック理論	エステティックの歴史を背景に、世界の美容技術や情報・資格などについて理解を深める。エステティックに関連した機器学・関連法規・衛生管理・救急法を学ぶ。
サロン経営学	サロン業務や運営に必要な経営管理・接客法・マーケティングなどの知識や手法を学ぶ。サロンの立地条件、予算など、経営に必要な知識を習得する。
接客マナー	接客に必要な知識を高め、笑顔・挨拶・お辞儀・振る舞いなどを身につける。在庫管理・会計事務・クレーム対応などを学び、学内サロンで実践トレーニングを行う。
美容技術理論	フェイシャル・ボディ・脱毛・メイク・ネイルなどの技術と理論を習得。目的や種類・特徴・技術上の注意点について理解し、実践的な口頭試問法を学ぶ。
社会人基礎講座	社会人として必要な接客への知識、対応動作等を学ぶ。サービス接客検定3級合格を目指す。
サロンワーク実習・実務実習	実際に一般のお客様を接客することで、現場を経験しないとわからない接客マナーや会話術を学ぶ。社会に出てからすぐに役立つ即戦力を身につける。